

兵身協

発行
 公益財団法人 兵庫県
 身体障害者福祉協会
 神戸市中央区坂口通
 2丁目1の1
 兵庫県福祉センター6階
 TEL 078-242-4620
 FAX 078-242-4260
 発行人 岡田 和隆

平成27年度身体障害者相談員研修会が開催されました

平成27年9月9日（水）兵庫県福祉センターにおいて、県内29市町から身体障害者相談員約120名が参加して、研修会が開催されました。

午前の部は「身体障害者相談員の体験談」をテーマに、篠山市相談員山本清氏が、ご自分の障害者としての経験と、地元での相談員活動の状況について講演していただきました。

山本氏が障害者としてリハビリ中に閉じこもりの生活となり、一歩外に出るための心のケアを、当時の訪問看護師さんがお世話くださり、うつから救っていただいたこと。その看護師さんが、現在の相談員という役割をされていたのだいとは、お話しがあ



講演中の山本氏

りました。

地元篠山市の紹介では、日本遺産となった「丹波篠山デカンショ節」を、篠山の方に披露していただき、篠山市が平成26年に「篠山市みんなの手話言語条例」を制定し、手話が必要とする人が安心して暮らせるよう、手話で会話ができる篠山市をめざしていることを伝えられました。

相談員としての取り組み・実践発表では、平成21年に夫婦で障害者スポーツ指導員を取得し、スポーツクラブを立ち上げたこと。現在は、グラウンドゴルフ・風船バレー・卓球バレー・吹き矢等で活動中であり、なるべく障害者の方が家に閉じこもらないように、地元新聞（メディア）に活動記事を掲載、また市民プラザのホームページに公示（予定・会員募集・成績等）「ユニバ篠山チャレンジクラブ」というブログを立ち上げて障害者のスポーツ活動を発信しております。「相談員は待つだけでは何も得るものではありません。率先してカウンセリングの実施と、当事者

や家族の目線に立ってサポートすること。一歩いっぽお世話をするのが重

平成27年度災害時要援護者支援研修会が開催されました

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター研究員の菅野拓氏による、「災害時発生後の災害時要援護者の状況と事前の備えについてー東日本大震災を事例としてー」を主題に講演されました。

この研修を通じて災害時要援護者は災害時にどんな影響を被るのか？また、災害時要援護者に関する地域の実情にあつた本場に必要を取り組みや考え方、事前の準備に必要な心構えを課題にあげていただき、災害家庭と災害時要援護者については東日本大震災の事例から講演いただきました。

災害時要援護者支援の事前の準備に関しては、仙台市の取り組みをモデルケースとして、お話しがあり、特に災害によって創出された「新しい環境への人々や社会の適応過程のすべての期間」でなんらかの支援が必要なこと。そして、災害の犠牲者に高齢者や障害者が多いことなどを取り上げられ、障害者・要介護者・難病指定患者等の要支援が重要であると述べられました。そして、災害対策法（平成25年6月改正）にみられる避難行動要支援と、内閣府防災担当（平成25年8月）「避難行動要支援者の避難行動支援に関する

要であります」と研修会を締めくくられました。

る取り組み指針」の説明があり、菅野氏より、「私たちは、日ごろから地域の防災に関心を持つように努め、地域づくりの一助として避難行動への対応に備えることが大切であり、避難支援プランや避難所運営マニュアルなどを事前協議して、マニュアルに基づく防災訓練を実施し、コミュニケーションの力・地域の自治力を高めていかなければなりません」と強く訴えられました。

昨今の災害（台風・地震・津波・集中豪雨・火山噴火）発生等、身近に感じ大災害に備えることの重要性を講演していただき、大変意義のある研修会となりました。



講師の菅野氏

研修会 会場風景

猛暑の中、ヒコーマンフェスティバルに参加しました

8月8日(土)、兵庫県立文化体育館で、ひろげよう こころのネットワークを合言葉に「ひょうご・ヒコーマンフェスティバル2015」が開催されました。

フェスティバルは、人権講演会、人権教室、人権なんでも相談会のほか、ふれあいステージ、映画「アナと雪の女王」上映などのイベントがあり、多数の来場者で賑わいました。

当協会は、みんなの声かけ運動推進会議事務局として会場2階に展示コーナーを開設し、声かけ運動啓発用パネル、ポスター、のほりを掲示するとともに声かけ運動推進員の募集・登録や譲りあい感謝マークグッズの販売を行いました。

さらに、ボランティアで参加してくださいました神戸市内の声かけ運動推進員さん18名が、汗だくになりながら会場入口周りで啓発用ティッシュやリーフレットを配り声かけ運動の普及啓発に努めました。



啓発活動中の声かけ運動推進員さん

平成27年度兵庫県障害者福祉大会および第11回兵庫県障害者芸術・文化祭の開催について

平成27年度兵庫県障害者福祉大会が、11月28日明石市において開催されます。この大会は、障害の有無に関わらず交流を通して共感と感動の輪を大きく広げることを目的に、身体、知的、精神の障害者団体からの表彰、障害をテーマにした心の輪を広げる作文やポスター入賞者の知事表彰、また舞台部門では、日頃から芸術創作活動に取り組む障害者の舞台発表が行われます。

兵身協では、永年にわたり身体障害者福祉に尽力された方々や団体に「地域身体障害者団体育成功労表彰」「地域身体障害者支援功労表彰」および「ボランティア貢献感謝」の表彰状や感謝状が授与されます。

盛大な大会となりますよう、多数のご参加をお待ちしております。

なお、公募による美術工芸作品展は、来年2月17日応募締切、3月8日～10日作品搬入(展示会場)、3月15日～20日に兵庫県中央労働センター(神戸市)で展示される予定です。

開催日:平成27年11月28日(土) 13時～16時
会場:明石市市民会館アワーズホール

(問合せ先) 兵身協事務局 担当:安田
078-242-4620

3月に開催される美術工芸公募展の会場が変更になります

作品展会場:兵庫県中央労働センター
(原田の森ギャラリーが耐震工事の為)

JRジパング倶楽部特別会員 JRジパング倶楽部特別会員入会のご案内

JRの『ジパング倶楽部』には、身体障害者の方を対象とした特別会員制度があります。

『ジパング倶楽部』手帳を持っていると、片道・往復・連続201キロ以上のきっぷを購入する際、特急券・指定席券などが2～3割引になります。(一部割引対象とならない料金や期間があります) 当協会に加入、更新手続き等を受付けています。

- 入会資格:身体障害者手帳を持っている男性満60歳以上、女性満55歳以上
- 年会費:1350円(再発行手数料:620円)

(当協会は、神戸市を除く兵庫県内にお住まいの方の窓口です。)

駐車禁止除外指定車標章交付について

身体障害者手帳所持者の方からの駐車禁止除外指定車標章の申請を代行しております。

申請手続きに必要なもの

- ①申請書
 - ②身体障害者手帳のコピー(氏名、障害名、等級の記載ページ)
 - ③住民票または外国人登録原票記載事項証明書等(6ヶ月以内発行のもの)
- ※(申請書には必ず押印してください)

申請料

- 1.新規申請 2,057円(当協会を通じて申請するのが初めての方)
- 2.更新・再交付申請 1,542円

※標章の発行後、ラミネート加工をして簡易書留にて発送いたします。 ※お申込みから標章がお手元に届くまでに約1ヶ月かかります。 ※有効期限切れの標章及び不要となった標章は、県警へ返却しますので、当協会へ送付してください。

◆申込み・問い合わせ先

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1番1号 兵庫県福祉センター6階

電話:078-242-4620 FAX:078-242-4260 (受付時間:月～金曜日 午前9時～12時 午後1時～5時)

お休み:土・日・祝日・年末年始《手続きは、来所または郵送でも受け付けています。》

姫路ブロッワだより 姫路の活動報告!!

平成27年3月、世界文化遺産である姫路城が「平成の大修理」を終えて、装いも新たにグランドオープンしました。

「白鷺城」の名にふさわしい新たなお城の姿を一目見ようと、姫路市は連日、観光客で賑わっています。それに合せて、姫路駅周辺の整備も着々と進んでおり、私たち障害者が望む「福祉のまち姫路」により近づくのではないかと期待しています。

さて、姫路市身体障害者福祉協会では、障害者社会参加のために本年度も様々な事業を計画・実行させていただきました。

7月には「囲碁・将棋・オセロ大会」を開催、90名もの参加者で大いに盛り上がりま

した。囲碁・将棋部門においては、47回目となる



囲碁・将棋・オセロ大会にて

歴史ある大会で、高年齢になっても毎年参加

を楽しみにしている

障害者の方々が

多数いらっしゃる

つしやいます。

人気の競

技はやはりオセロ部門で、老若男女・

障害部位に関係なくワイワイと楽し

みながら、しかし真剣勝負(?)でたい

へん盛り上がりました。

また、障害部位別の事業としては、

視覚部は4月に赤穂へ、聴言部は7月

に京都宇治へ、肢体部は9月に関西空

港へと日帰りの親睦バス旅行を開催

いたしました。

開催に関しては、家族や介助の方々

にご協力いただき、安心してとても楽

しいひとときを過ごすことができました。

今後の予定としましては、グラウン

ドゴルフ大会・新年会・作品展など

を行う予定です。

会員の皆様の一つでも多くの事業に

参加していただき、親睦をさらに深め

ていきたいと考えています。



日帰り親睦バス旅行にて

東播磨ブロッワだより 町制施行60周年を 迎えた稲美町とともに

私たちの住む稲美町は、本年、町制施行60周年を迎え、町では60周年を祝う様々なイベントが行われています。

去る、8月8日には、兵庫県で最も

大きなため池である加古大池におい

て、恒例の「いなみ大池まつり」が開

催され、今年は2千500発の花火で

60周年をお祝いしました。

さて、稲美町身体障害者福祉協議会

の主な活動を紹介します。

毎年、1月1日に機関紙「稲身報」

を発行しています。7〜10名の会員に

原稿を提出していただいております、今年

の元旦には第28号を発行しました。

また、役員会を毎月1回開催し、計

画している行事が予定通り実行できる

よう協力を重ねています。

スポーツ活動としましては、毎年、

兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の

陸上競技と一般卓球に参加していま

す。また、兵庫県身体障害者グラウン

ドゴルフ県大会と兵庫県肢体障害者福

祉協議会のグラウンドゴルフ大会にも

参加させていただいていますが、事前

にこれらの大会の予選を兼ねた大会を

町内で2〜3回実施し、選手の選考を

行っています。しかしながら、稲美町

の高齢者の人口が年々増加しているのと並行し、参加選手も75歳以上のメンバーが多くなり、メンバーの高齢化が悩みでもあります。

また、本年も秋に実施を予定している恒例の「日帰り親睦バス旅行」では、毎回、多くの会員に参加いただき、会員間の交流を深めています。

他に、役員4名が、心身障害者(児)相談員として町から委嘱されており、「年に10回開催される「身体障害者の相談」で、身体障害者からの相談に対し当事者や家族の目線に立ったアドバイスを行い、身体障害者の福祉の増進が図れるよう努めています。

私たちは、これからも、60周年を迎えた「住めば都の我が故郷」で、できる限り地域へ貢献しながら、大会や行事に全員で元気に参加していきたいと思っております。



但馬ブロッケだより
おいしく食べて元気に過ごそう!!

このたび、養父市大屋歯科診療所長の砂治国隆氏を講師に招き、「いつまでも楽しく、美味しく食べるために」をテーマに講演していただきました。

昨今の高齢者社会においては、平均寿命が、平成25年に男80.21才 女86.61才となり、100才以上の高齢者は兵庫県内で男454人 女2,982人 合計3,436人となりました。

しかし、本当に重要なのはいつまで元気に過ごせるかという健康寿命なのです。この健康寿命を延ばすには(1)食事(2)運動(3)前向きに考える。この3点が重要になってきます。

長生きされる方には次のような特徴があります。

- ①健康で煙草を吸わない人。
- ②一人で買物ができる人。
- ③人とよく話し、夢を持ち続ける人。
- ④適度に運動し、日中寝床にいない人。
- ⑤ボランティア活動に参加している人。

⑥ペットを飼っている人。

そして、病気になるらないための予防対策を紹介します。

(1) 肺炎予防には嘔むことが大事。

嘔む力が弱くなると唾液が減り、口

内に細菌が増えます。さらに、喉の力が低下することで、細菌が気管に入りやすくなり、体力が弱まると肺炎になることがあります。

嘔む力が強くなると飲む力も強くなるので、普段からよく嘔んで食事することで肺炎予防になるのです。

(2) 認知症予防には、社会と交わることが大事。

家に閉じこもらず散歩し、たくさんの人と会話しましょう。

家にいる時は、新聞を声に出して読んだり、料理を作ってみたり、日記を書いたりすることも良いことです。

そして、恋をすることはどんな年齢になっても効果的です。よく食べ、よく話す。毎日たくさん口をつかうこと、これが健康の妙薬だと言うことを、この研修会で学びました。

これからも、健康的に活動し、美味しく食事を

食べて元気に過ごしましょう!!



会場風景

障害別団体だより

盲杖塚祭を行いました

(社福)兵庫県視覚障害者福祉協会

「盲杖塚」、聞きなれない言葉ですね。実は視覚障害者が使う白い杖に感謝して、西宮市の甲山神呪寺に昭和36年、有志の皆さんによって建立された石碑のことなんです。

この石碑は、甲山から掘り出された花崗岩で、高さ約3m、幅15mと大変立派なもので、大阪平野と大阪湾を見下ろす高台に据えられています。

そして石碑の横には銅版で点字の碑文が書いてあります。

「盲杖塚 碑文」

私どもの眼の代わり

手の延長として役立ってくれ

交通機関に対しては

無言のよびかけをなして

生命の安全を守ってくれた

白い杖よ

ほんとうにありがとう

また新しいすがたで

どうかわたくしどもを

永遠に守って下さい

合掌

昭和36年から毎年この盲杖塚の前で、ご自身の分身とも言える長年愛用し使えなくなった杖を持ち寄り供養を続けてきました。

使えなくなった杖をただ燃えないごみとして処分してしまうのは、あまりに心もとなく、手放し難いことだった

のでしょう。

今年はこの盲杖塚の下に約70名ほどの方が集い、ご住職の読経のあと、お焼香をして感謝の心を捧げました。

会が終わわり、石碑の前に奉られた1本の白杖をふと手に取ると、杖の先が深く斜めに磨り減っていました。「えっ、金属なのにこんなに削れて…」と驚くと共に、持ち主の方と一緒にどんな所を歩いたのだろう…、人ごみの中、横断歩道、きつといるんな所で持ち主を守ってくれたのだろうなと思いい、胸が熱くなりました。

その時、1匹のガラスアゲハがふわりと現れ、お供えのユリの花にとまり、そして空高く飛んでゆくのが見えました。なんだか心がさわやかになり、「白杖さん、長い間ご苦労さん」と見送りました。

最近、駅の構内で朝のラッシュ時などに、この白杖を折られたり、視覚障害者ごと突き飛ばされたりといった事故が起こっています。

白杖を持っている人を見かけたら、どうぞ優しい心で見守っていただけると幸いです。



盲杖塚祭、石碑前にて

第27回
全国車いすマラソン大会開催
秋の丹波路を快走!!

第27回全国車いすマラソン大会が
秋空の下、兵庫県篠山市の篠山城跡
マラソンコース（日本陸連公認コー
ス）で平成27年9月27日（日）に開
催されました。フルマラソン（42.
195キロ）に16名、ハーフマラソ
ン（21.0975キロ）に75名が
出場。また今年には健常者もオーブン
参加できるようになり、ハーフマラ
ソンに9名が出場、計100名が競
技に参加しました。

車いすランナーが、それぞれの
ゴールを目指し、秋晴れの丹波路を
走り抜き、多くの市民ボランティア
が会場の各所で大会を支え、長い歴
史を誇るこの大会が広く根付いてい
ることを実感させてくれました。

男子総合優勝は1時間27分51秒で
ゴールの西田宗城さん（大阪府）が
2年連続3度目の頂点に立ちま
した。

また、ハーフマラソンの女子一般
ではロンドン・パラリンピックの日
本選手団主将、土田和歌子さん（東
京都）が49分17秒で6年ぶり3度目、
同男子一般は松永仁志さん（岡山市）
が47分53秒で2年連続6度目の優勝
を飾りました。



マラソン大会開催風景

■大会結果

- フルマラソン男子総合上位
1. 西田（大阪府） 1時間27分51秒
 2. 吉田（東京都） 1時間37分27秒
 3. 伊藤（横浜市） 1時間40分33秒
- ハーフマラソン男子一般上位
1. 松永（岡山市） 47分53秒
 2. 河室（大分県） 48分55秒
 3. 寒川（京都市） 49分08秒
- ハーフマラソン女子一般上位
1. 土田（東京都） 49分17秒

毎年、12月3日～9日は「障害者週間」です!!

障害者基本法に「国民の間に広く基本原則に関する関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加することを促進するため、障害者週間を設ける」と定められています。

- *基本原則とは？
- ・みんなと一緒にまちで暮らす
 - ・障害を理由とする差別をなくす
 - ・世界の人と協力しあう

平成27年度姫路・西播ブロック事業に
共同募金会からの受配が決定!!

赤い羽根共同募金は、地域のさまざまな福祉課題に対応するため助成を行っています。

兵身協では、昨年度に引き続き、姫路、西播ブロック事務局とともに平成27年度の受配要望・審査書類の準備を進めてきました。

このたび、姫路ブロックの地域啓発総合福祉大会および障害者手づくり作品展（平成28年1月27日～1月31日）と西播ブロックの地域啓発総合福祉大会（平成28年2月下旬）の2つの事業に共同募金の配分が決まりました。

これらの事業は、誰もが地域社会の一員として支え合いながら安心して暮らせる社会をめざす“地域福祉の推進に寄与するもの”として2次審査（プレゼンテーション審査）が免除されました。

私たち身障者団体が取り組む障害者福祉事業が、障害への理解と認識を深め障害者の自立と社会参加の促進を図れるよう、今後とも皆様のご支援ご協力をお願いいたします。



赤い羽根共同募金

障害者ほっとライン（障害者110番）
困ったこと、ありませんか？
弁護士による専門相談を実施しています！



【毎月第4水曜日実施・事前予約制です】
電話078-262-1235 FAX078-230-9553
（受付時間：10時～16時土日祝・年末年始を除く）

法律的な観点からのアドバイスが求められるもの

- 差別や虐待、権利侵害等、障害者の人権に関する相談
- 財産管理や成年後見に関する相談
- 悪徳商法や消費者被害に関する相談 等

※予約の受付は相談実施日の前々日15時までとさせていただきます。

※相談1件につき、最大45分程度となります。同一案件での再相談は原則として不可。

※法律的な観点からの助言を行うものであり、差別事例等の解決まで保証するものではありません。

※ファクスでの相談も受付可。「弁護士ファクス相談希望」と書き、氏名・連絡先・相談内容をお送りください。

※必要に応じ、福祉専門職が弁護士とともにお話をお伺いすることもあります。

地域名	日時・場所 (予定)
中播磨 西播磨	12/12 (土) 14:00~16:00 県立姫路労働会館
東播磨 北播磨	1/23 (土) 14:00~16:00 加古川市総合福祉会館
神戸 淡路	1/30 (土) 14:00~16:00 神戸市勤労会館
但馬 丹波	2/13 (土) 14:00~16:00 県立丹波の森公苑
阪神南 阪神北	2/27 (土) 14:00~16:00 西宮市民会館

兵庫県身体障害者福祉協会内
「みんなの声かけ運動」推進会議事務局
TEL 078-242-4620
FAX 078-242-4260

《問い合わせ先》

障害のある方、高齢者、妊婦、小さな子ども連れの方をはじめ、だれでも街なかで困っている人を見かけたら、声をかけて助け合うのが「みんなの声かけ運動」です。
この研修交流会は、声かけ運動推進員の交流を深め運動の輪を広げるために、社会性のあるテーマの講演を中心として県内5地域で開催します。
声かけ運動推進員でない方も参加できますので、興味をお持ちの方は是非お越しください。


「みんなの声かけ運動」
研修交流会開催のお知らせ!

マイナンバー 社会保障・税番号制度

平成27年10月から、マイナンバーを一人ひとりにお届けします。

- ①マイナンバーは国民一人ひとりが持つ12桁の番号で「通知カード」が送られてきます。
- ②平成28年1月から社会保障・税・災害対策の行政手続で利用が始まります。
- ③マイナンバーは生涯を通じて利用し、原則変更されませんので、大切にしてください。

申請・交付スケジュール

H27年10月	H27年10月~12月	H28年1月~
マイナンバーの付番	マイナンバーの通知とともに、「個人番号カード交付申請書」を全国民に郵送。	各市町村から、交付準備ができた旨の通知書を送付。市区町村窓口へ来庁いただき、本人確認の上、交付。
	◇氏名、住所等をプレ印刷。写真添付、署名又は捺印をいただき、返付いただくだけで申請完了。 ◇スマートフォンで写真を撮り、オンラインで申請いただくことも可能とする。	◇交付手数料について無料。 ◇国民の来庁は交付時の1回のみで済むこととする。 ◇申請時に未行する方式や、企業において交付申請ととりまどめる方式など、多様な交付方法を用意する。

みんなのアート展

兵庫県特別支援学校等作品展

- 幼・小・中部門
- 高等部門
- 特別支援学級部門

原田の森ギャラリー

兵庫県立美術館王子分館本館1・2F

第11回みんなのアート展 (兵庫県特別支援学校等作品展)

この作品展は、障害のある子どもたちの作品を展示し、発表することの喜びを感じさせる絶好の機会として、例年好評を得てきました。

今年で11回目を迎える作品展を、下記により開催します。

○会場
原田の森ギャラリー (兵庫県立美術館王子分館)
本館1・2階
〒657-0837 神戸市灘区原田通3-8-30
TEL 078-801-1591

○展示期間
平成27年12月16日(水)~12月20日(日)

○主催者
兵庫県教育委員会 ※入場は無料です

兵身協関連の主な行事

☆日身連近畿ブロック福祉大会・相談員研修会
平成27年10月21日(水) 神戸市勤労会館(神戸市)

☆第15回全国障害者スポーツ大会(紀の国わかやま大会)
平成27年10月24日(土)~26日(月) 和歌山県各地

☆ふれあいの祭典(健康福祉まつり)
平成27年11月14日(土)~15日(日) 淡路ワールドパーク(淡路市)

☆第13回全国身体障害者グラウンドゴルフ大会
平成27年11月15日(日) 長良川競技場(岐阜市)

☆兵庫県障害者福祉大会・兵庫県障害者芸術・文化祭(舞台部門)
平成27年11月28日(土) 明石市民会館(明石市)

☆兵庫県障害者福祉大会・兵庫県障害者芸術・文化祭(舞台部門)
平成27年11月28日(土) 明石市民会館(明石市)

いよいよ、11月6日松葉ガニ解禁!

写真はカニファミリーコースです
(カニすきのみ2人前、その他1人前です)



カニファミリーコース
平日1泊2食 1室2名様利用
大人お一人様
(障がい者手帳をお持ちの方)
9,000円
(税込)

<お品書き>

カニすき・お造り(甘えび)・カニ味噌・カニ雑炊・フルーツ

浜坂温泉保養荘



館内バリアフリーで安心のお宿
☎(0796)82-3645
〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
<http://www.hamasaka-ni.com/>